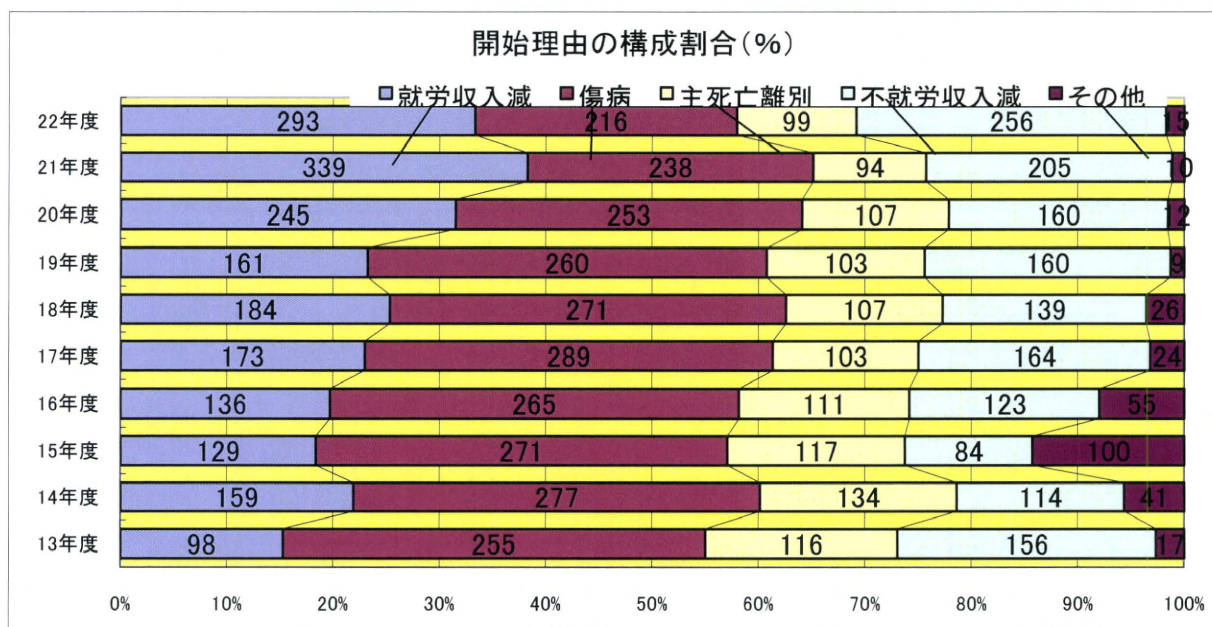


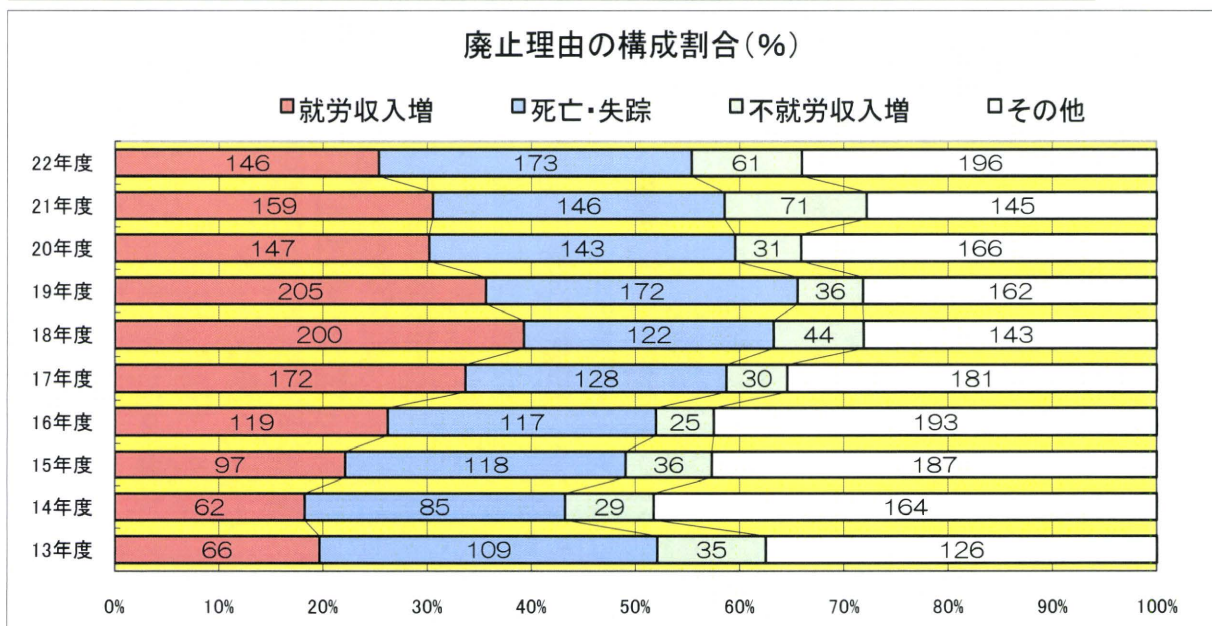
4 開始理由の推移

	開始世帯数	就労収入減	傷病	主死亡離別	不就労収入減	その他	備考
13年度	642	98	255	116	156	17	
14年度	725	159	277	134	114	41	
15年度	701	129	271	117	84	100	
16年度	690	136	265	111	123	55	
17年度	753	173	289	103	164	24	
18年度	727	184	271	107	139	26	
19年度	693	161	260	103	160	9	
20年度	777	245	253	107	160	12	
21年度	886	339	238	94	205	10	
22年度	879	293	216	99	256	15	



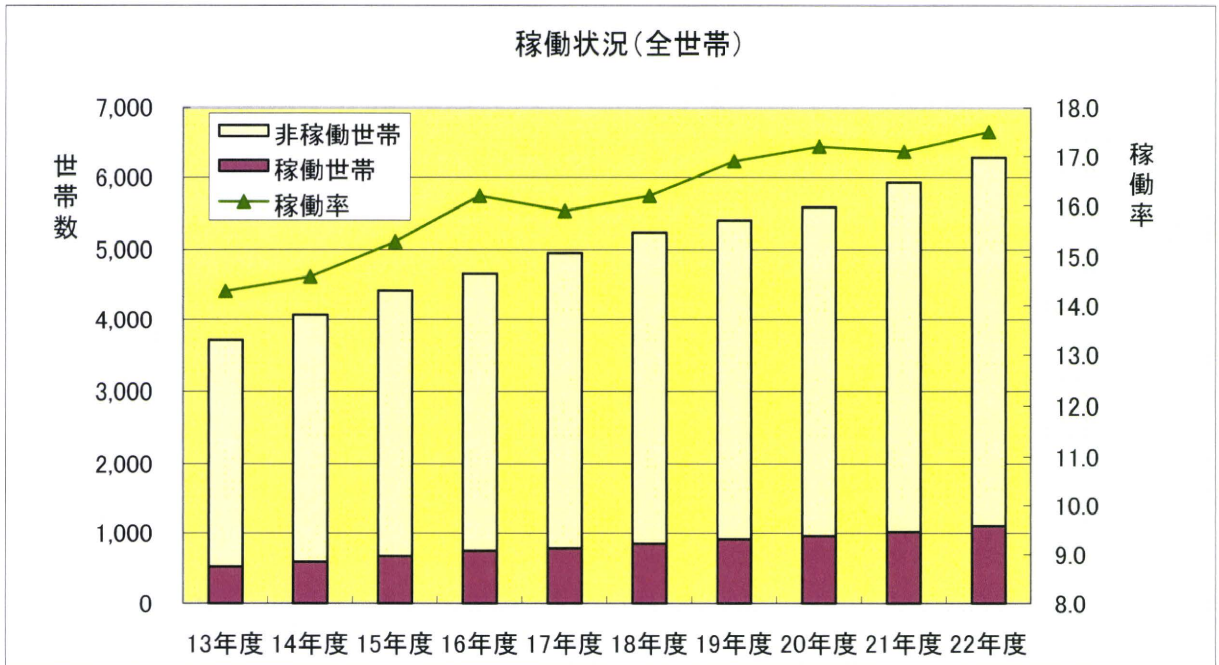
5 廃止理由の推移

	廃止世帯数	就労収入増	死亡・失踪	不就労収入増	その他	備考
13年度	336	66	109	35	126	
14年度	340	62	85	29	164	
15年度	438	97	118	36	187	
16年度	454	119	117	25	193	
17年度	511	172	128	30	181	
18年度	509	200	122	44	143	
19年度	575	205	172	36	162	
20年度	485	147	143	31	166	
21年度	521	159	146	71	145	
22年度	576	146	173	61	196	



6 世帯の稼働状況（年度平均）

	被保護世帯数	稼働世帯	非稼働世帯	稼働率
13年度	3,702	529	3,173	14.3
14年度	4,067	592	3,475	14.6
15年度	4,418	678	3,740	15.3
16年度	4,661	756	3,905	16.2
17年度	4,953	789	4,164	15.9
18年度	5,232	849	4,383	16.2
19年度	5,395	913	4,482	16.9
20年度	5,581	960	4,621	17.2
21年度	5,940	1,018	4,908	17.1
22年度	6,286	1,102	5,184	17.5



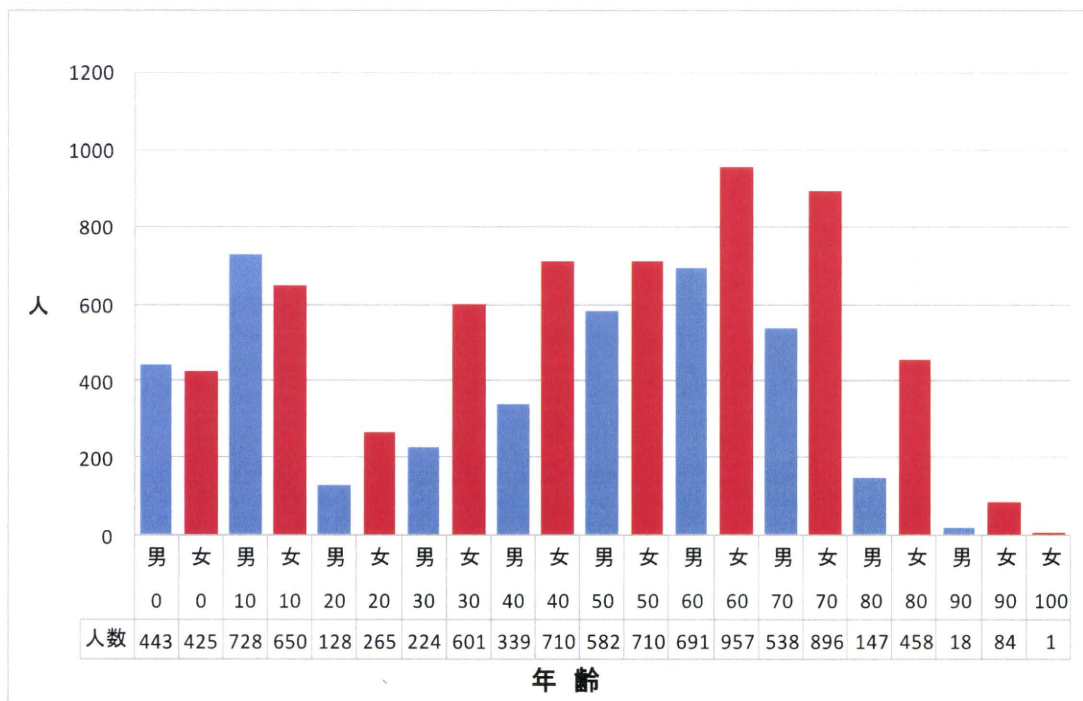
参考：平成22年10月分生活保護速報（厚生労働省社会・援護局保護課）

全国	被保護世帯数	稼働世帯	非稼働世帯	稼働率
	1,417,820	188,477	1,224,297	13.3%

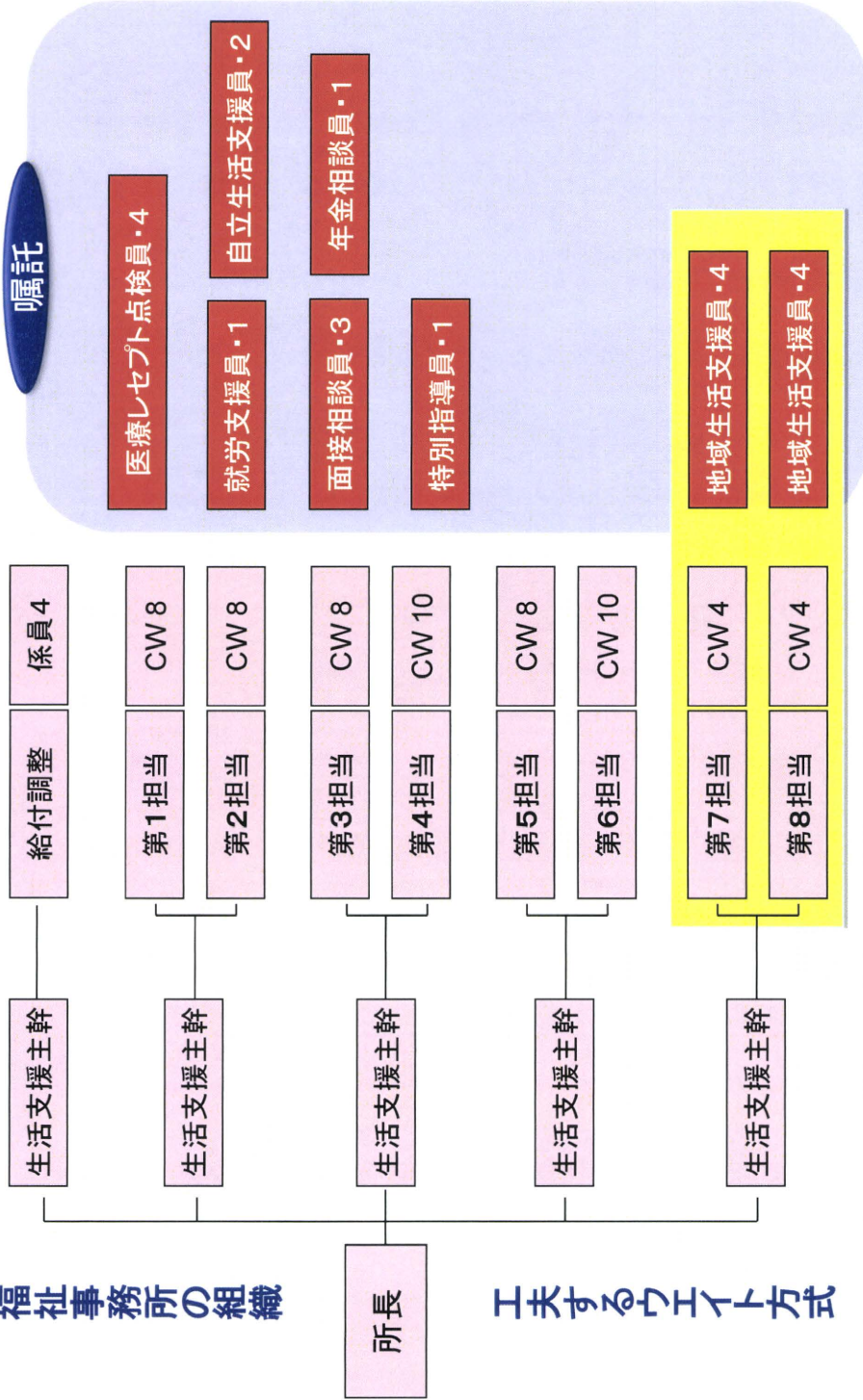
全道	稼働率
	14.0%

22年10月/北海道速報値（市部）

7 年齢・男女別被保護者人数（22年度当初）



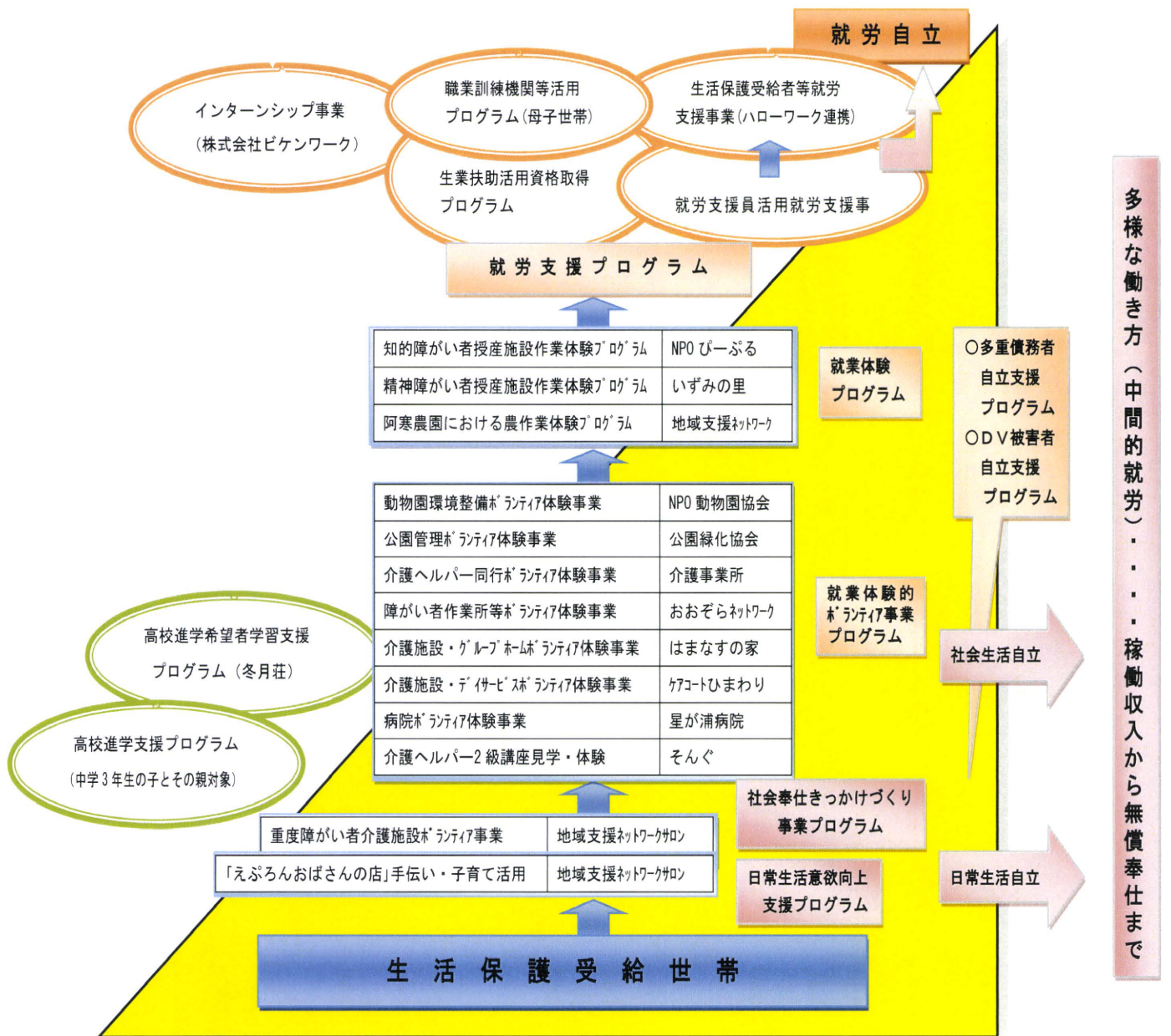
福祉事務所の組織



工夫するウエイト方式

●定数 SV△2・CW△12 ■資格保有率34.3% ▼経験1年未満23.7%
 3年未満65.0% 5年未満73.3%

釧路市生活福祉事務所の組織図



釧路市における自立支援プログラムの全体概況

自立支援プログラム推進事業の年次推移

【平成16年度】

○就労促進及び母子世帯自立支援モデル事業（6,362千円）

- ・就労支援員 2,736千円・WG委員謝礼 192千円・調査研究委託 3,140千円
- ・調査旅費 223千円・アンケート調査等 71千円

「生活保護費補助金（生活保護適正実施推進事業）」の「就労促進事業」として、当初就労支援員の配置について補助協議、その後新規事業として「被保護者自立支援事業が位置づけられたことから、モデル事業として「母子世帯自立支援事業」取り組みの要請を受け追加協議（16年6月）する（10/10補助）。

【平成17年度】

○就労促進及び母子世帯自立支援モデル事業（10,957千円）

- ・就労支援員配置 2,610千円・自立生活支援員配置 2,442千円・WG委員謝礼 313千円
- ・調査研究委託 3,600千円・調査旅費 315千円・アンケート調査等 478千円・自立支援事業委託（試行） 1,000千円・報告書作成費 199千円「セーフティネット支援対策等事業補助金」に改称され、「自立支援プログラム策定実施推進事業」と「生活保護適正実施推進事業」に区分されたことから、就労促進事業と母子世帯自立支援事業については、「自立支援プログラム策定実施推進事業」の「実施体制整備事業」の「就労促進事業」及び「その他自立支援プログラム実施体制整備事業」として補助協議する（10/10補助）。

【平成18年度】

○就労促進及び自立支援プログラムの策定及び実施事業（8,863千円）

- ・就労支援員配置 2,745千円・自立生活支援員配置 2,513千円・調査旅費 689千円
 - ・事業周知等 905千円・自立支援事業委託 1,892千円・報告書作成費 119千円
- 平成17年度と同様に「自立支援プログラム策定実施推進事業」の「実施体制整備事業」として、「就労促進事業」に一本化して補助協議する（10/10補助）。
- ・2年間のモデル事業の成果と課題を基に、従来の就労支援事業を含めた当市の自立支援事業を体系的に整理するとともに、対象を母子世帯以外にも広げ、委託事業を拡充（公園・動物園等）した。また、その他のプログラムとして多重債務者支援、DV被害者支援プログラムを策定するなど、今日の自立支援事業の基礎を築く年となった。

【平成19年度】

○就労促進及び自立支援プログラムの拡充・推進事業（9,772千円）

- ・就労及び自立生活支援員配置 5,114千円・調査旅費 619千円・事業周知等 492千円
 - ・自立支援事業委託 3,309千円・報告書作成費 238千円
- 平成18年度と同様に補助協議する（10/10補助）。

- ・新たに高校進学を希望する中学3年生を対象とした学習支援プログラムを策定、また、高齢者及び知的障がい者向けとして成年後見制度活用プログラムを策定する。
- ・当市の取組みについて全国福祉事務所長会議で報告する。
- ・NHK「生活ほっとモーニング」、「ワーキングプアⅡ」で当市の自立支援事業が取り上げられる。

【平成20年度】

○就労促進及び自立支援プログラムの拡充・推進事業（12,078千円）

- ・就労及び自立生活支援員配置 5,041 千円・調査旅費 415 千円・事業周知等 212 千円
- ・自立支援事業委託 6,110 千円・報告書作成費 300 千円
平成19年度と同様に補助協議するが、一部委託費が「自立支援サービス整備事業」（1/2補助）に該当するとされた。（3,055千円減額補助）
- ・新たに民間企業の協力を得て、インターシップ事業として廃材の分別処理作業を導入する。
- ・NHK特集「セーフティネットクライシス」にて当市の学習支援が取り上げられる。
- ・厚生労働省社会・援護局長中村氏来釧

【平成21年度】

○就労促進及び自立支援プログラムの拡充・推進事業（13,307千円）

- ・就労及び自立生活支援員配置 5,090 千円・調査旅費 728 千円・事業周知等 244 千円
- ・自立支援事業委託 6,645 千円・報告書作成費 300 千円・WG委員謝礼 300 千円
平成20年度と同様に補助協議するが、新たに「就労意欲喚起事業」（10/10補助）が創設され、当市の委託事業がこれに該当することから、前年度1/2に減額された自立支援委託事業費が、10/10に復活することとなった。
- ・夜間中学の発足に合わせて被保護者の学び直し支援プログラムを策定する。議会や行政等、全国各地からの視察が33件と大幅に増加
- ・当市の自立支援の取組みをまとめた「希望をもって生きる－生活保護の常識を覆す釧路チャレンジ」を出版する。
- ・「地域密着型福祉全国セミナーインくしろ」が開催され当市の自立支援事業を紹介する。
- ・厚生労働省保護課長三石氏来釧

【平成22年度】

○就労促進及び自立支援プログラムの拡充・推進事業（17,340千円）

- ・就労及び自立生活支援員配置 7,633 千円・調査旅費 932 千円・事業周知等 248 千円
- ・自立支援事業委託 7,645 千円・報告書作成費 300 千円・WG委員謝礼 582 千円
自立生活支援員1名の増員と事業の検証と今後の方向について第三者によるWGを設置し協議するための経費を加えて実施。

平成21年度 自立支援プログラム推進事業報告書

項目	個別プログラム名	内容	委託先	参加実人員	就労者数 自立者数
1. 就労支援プログラム	生活保護受給者等 就労支援事業	ハローワークに配置された当該事業のコーディネーター、ナビゲーターとの連携により、被保護者に対する効果的な就労支援を行う。 平成17年6月より実施。	ハローワークくしろ 前年度継続者:19名 今年度参加者:50名	69	22 2
	就労支援員による就労 支援事業	独自に就労支援員(嘱託職員/職安OB)を配置し、日常的にケースワーカーとの連携を図りながら、きめ細かい就労支援を行う。 平成16年4月より実施。	右のうちハローワーク分 参加人員:50名 うち就労:22名 自立人員:2名	196	67 15
	職業訓練教育機関等 活用プログラム (母子世帯対象)	被保護母子世帯の就労機会拡大、増収及び就職活動への意欲喚起の一環として関係機関が実施する資格取得講座等への参加を促進し、自立助長を図る。 今年度は「OA事務科」「介護事務科」の2講座を実施。	釧路高等技術専門学院 ほか	22	14 2
	生業扶助による資格 取得プログラム	被保護者の就労機会の拡大や転職増収を図るための資格取得を支援し、以って世帯の自立助長を図る。		50	15 17
	就労準備講習会実施 プログラム	求職活動を行うにあたって、履歴書の書き方や面接の心得など、基本的な事項を身につけ、求職活動への不安等を払拭するための支援を行う。		3	0 0
	民間職業紹介活用 プログラム	就労阻害要因のない単身者等で、就労意欲がありながらも適職を得られない者に対して、民間の職業紹介業者を活用し支援する。	民間職業紹介業者	5	4 4
	高卒母子世帯就労 支援プログラム	高卒母子世帯で、過去に事務経験を有する者に対して、官公庁等の短期臨時雇用の情報を提供し、併せて託児等の支援を行い、就労機会の拡大を図る。		0	0
	就労移行型 インターンシップ事業	軽作業のボランティア就労体験を経た者を対象として、民間企業と協力しながら一般的な就労に向けた作業を体験し、勤労習慣の回復を支援する。	(株) ピケンワーク	9	0
	就 労 支 援 参 加 者 計			354	122 40

項目	個別プログラム名	容 容	委 託 先	参加実人員	延べ参加者数
2. 就業体験的ボランティアプログラム	公園管理ボランティア体験事業	中高齢者や引きこもり等で、未就労期間が長期である等の事情により就業意欲に欠ける者等を対象に、ボランティアとして「公園管理業務」を体験することにより、社会参加と就業意欲の形成を促す。	(財)釧路市公園緑化協会	29	212
	動物園環境整備ボランティア体験事業	中高齢者や引きこもり等で、未就労期間が長期である等の事情により就業意欲に欠ける者等を対象に、ボランティアとして「動物園環境整備」を体験することにより、社会参加と就業意欲の形成を促す。	NPO法人釧路市動物園協会	26	453
	ヘルパー同行ボランティア体験事業	母子世帯を中心に、「介護支援事業所」の協力を得てヘルパーとの同行によるボランティアを体験し、社会参加と就業意欲形成を促す。	そんぐケアセンター ヘルパーステーションこやか ヘルパーステーションはまなす	0	0
	障がい者作業所等ボランティア体験事業	「障がい者作業所」や「グループホーム」のボランティアを通じて社会参加と就業意欲の形成を促す。	NPO法人 おおぞらネットワーク	2	57
	介護施設におけるボランティア体験事業	「認知症対応型グループホーム」において、入所者の話し相手等のボランティアを体験し、社会参加意欲の形成を促す。	認知症対応型グループホーム「はまなすの家」	3	16
		「地域福祉事業所」デイサービスにおいて、利用者の話し相手等のボランティアを体験し、社会参加意欲の形成を促す。	地域福祉事業所 デイサービスわたすげ	12	210
		「介護老人保健施設」において、入所者の話し相手等のボランティアを体験し、社会参加意欲の形成を促す。	介護老人保健施設 ケアコートひまわり	4	80
	病院ボランティア体験事業	入院患者の話し相手など病院ボランティアとしての活動を体験し、社会参加意欲の形成を促す。	星が浦病院	2	95
	重度障がい児生活介護施設におけるボランティア体験事業	重度障がい児生活介護の手伝い等のボランティアを体験し、社会参加意欲の形成を促す。	生活介護事業所 ふれあい	0	0
	参 加 者 数 計			78	1,123

項 目	個別プログラム名	内 容	委 託 先	参加実人員	延べ参加者数
3. 日常生活意欲向上支援プログラム	地域ネットワークサロンにおける意欲向上事業	日常生活の中で孤立しがちな母子世帯等を対象に、NPO法人の協力により、「親子サロン」「親子料理教室」「就職準備講習会」などへの参加を働きかけ、他の母子世帯との交流を図り、日常生活への意欲向上を促す。	NPO法人 地域生活支援ネットワークサロン	8	338
参 加 者 計					
4. 就業体験プログラム	知的障がい者授産施設における作業体験事業	様々な事情で就労に不安を感じている被保護者(稼働年齢層)を対象に、知的障がい者授産施設での就業体験を通して就労に対する意識啓発と自信の回復を図り、以って自立を支援する。	NPO法人 くしろ・びーぶる	23	386
	精神障がい者授産施設における作業体験事業	様々な事情で就労に不安を感じている被保護者(稼働年齢層)を対象に、精神障がい者授産施設での就業体験を通して就労に対する意識啓発と自信の回復を図り、以って自立を支援する。	社会福祉法人 釧路恵愛協会 「いずみの里」	6	122
	農園における農作業体験事業	様々な事情で就労に不安を感じている被保護者(稼働年齢層)を対象に、阿寒町での農作業の体験を通して就労に対する意識啓発と自信の回復を図り、以って自立を支援する。	NPO法人 「地域生活支援ネットワークサロン」 (株) 阿寒観光振興公社	9	404
				7	101
参 加 者 計					
				45	1013

項 目	個別プログラム名	内 容	委 託 先	参加実人員	延べ参加者数
5. その他のプログラム	多重債務者自立支援プログラム	多重債務を抱える被保護者の最低生活を維持し、自立助長を図るためには、債務整理が重要なポイントとなることから、関係団体との連携により、債務整理を促進する。	法テラス釧路 クレタ被害者の会「はまなすの会」	37	37
	DV被害者自立支援プログラム	DV被害者の安全確保と自立助長のため、関係機関との連携により適切な保護の実施と効果的な自立支援を行う。	釧路市こども未来課 駆け込みシェルター釧路 ほか	3	3
	短期託児支援プログラム	各種自立支援プログラムへの参加にあたり、託児が阻害要因となる母子世帯に対して、一定期間託児を支援する。	釧路市保育課 市内託児所、幼稚園	0	0
	成年後見制度活用プログラム	認知症高齢者や知的、精神障がい者の権利を擁護を目的に、成年後見制度の活用を支援する。	社会福祉士会 家裁・司法書士会	0	0
	高校進学支援プログラム	中学3年生をもつ親に対して、子どもの高校進学に対する動機付けを行い、親子の進学意識を高めるとともに、入学までの各種支援を行い、子どもの社会的自立を促す。	NPO法人 「地域生活支援 ネットワークサロン」	159	159
	高校進学希望者学習支援プログラム	被保護世帯に属する中学3年生で、高校進学を希望する生徒に対して高校入試に向けた学習を支援するとともに、同世代の交流を図り、以って当該世帯及び子の社会的自立の助長を図る。 (参加・延べ参加欄上段は中学生、下段は被保護者の指導ボランティア)	NPO法人 「地域生活支援 ネットワークサロン」	16 14	381 481
参 加 者 数 計				229	1061
支 援 参 加 者 数 計				714	3,535

平成22年度 自立支援プログラム推進事業報告書

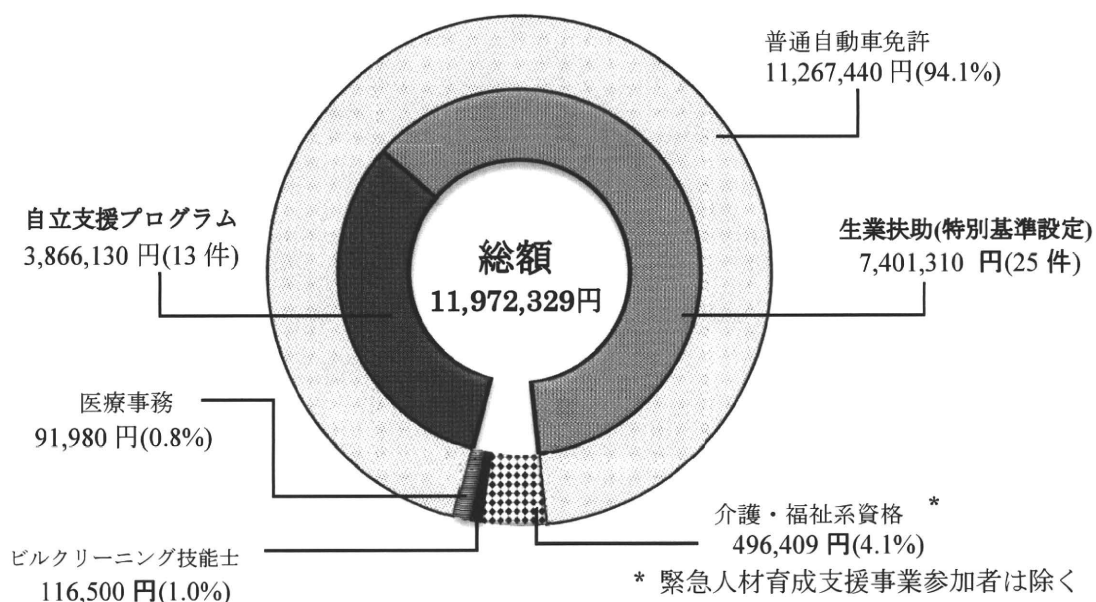
項目	個別プログラム名	内容	委託先	参加実人員	就労者数 自立者数
1. 就労支援プログラム	生活保護受給者等 就労支援事業	ハローワークに配置された当該事業のコーディネーター、ナビゲーターとの連携により、被保護者に対する効果的な就労支援を行う。 平成17年6月より実施。	ハローワークくしろ	46	32 3
	就労支援員による就労 支援事業	独自に就労支援員(嘱託職員/職安OB)を配置し、日常的にケースワーカーとの連携を図りながら、きめ細かい就労支援を行う。 平成16年4月より実施。	右のうちハローワーク分	188	58 10
	職業訓練教育機関等 活用プログラム (母子世帯対象)	被保護母子世帯の就労機会拡大、増収及び就職活動への意欲喚起の一環として関係機関が実施する資格取得講座等への参加を促進し、自立助長を図る。 今年度は「OA事務科」「介護事務科」の2講座を実施。	釧路高等技術専門学院 ほか	12	3 0
	生業扶助による資格 取得プログラム	被保護者の就労機会の拡大や転職増収を図るための資格取得を支援し、以って世帯の自立助長を図る。		43	15
	公園管理業務 インターンシップ事業	公園管理の現場において、冬期間に実施される街路樹の剪定作業を行い、一定の賃を得ながら自立へ向けた就労意欲のステップアップを図る。	公園緑化協会	9	0 0
	民間職業紹介活用 プログラム	就労阻害要因のない単身者等で、就労意欲がありながらも適職を得られない者に対して、民間の職業紹介業者を活用し支援する。	民間職業紹介業者	2	2
	就労移行型 インターンシップ事業	軽作業のボランティア就労体験を経た者を対象として、民間企業と協力しながら一般的な就労に向けた作業を体験し、勤労習慣の回復を支援する。	(株) ピケンワーク	18	1 0
	就 労 支 援 参 加 者 計			318	96 30

項 目	個別プログラム名	容 容	委 託 先	参加実人員	延べ参加者数
2. 就業体験的ボランティアプログラム	公園管理ボランティア体験事業	中高齢者や引きこもり等で、未就労期間が長期である等の事情により就業意欲に欠ける者等を対象に、ボランティアとして「公園管理業務」を体験することにより、社会参加と就業意欲の形成を促す。	(財) 釧路市公園緑化協会	62	326
	動物園環境整備ボランティア体験事業	中高齢者や引きこもり等で、未就労期間が長期である等の事情により就業意欲に欠ける者等を対象に、ボランティアとして「動物園環境整備」を体験することにより、社会参加と就業意欲の形成を促す。	NPO法人 釧路市動物園協会	26	490
	障がい者作業所等ボランティア体験事業	「障がい者作業所」や「グループホーム」のボランティアを通じて社会参加と就業意欲の形成を促す。	NPO法人 おおぞらネットワーク	2	56
	介護施設におけるボランティア体験事業	「認知症対応型グループホーム」において、入所者の話し相手等のボランティアを体験し、社会参加意欲の形成を促す。	認知症対応型グループホーム「はまなすの家」	3	29
		「地域福祉事業所」デイサービスにおいて、利用者の話し相手等のボランティアを体験し、社会参加意欲の形成を促す。	地域福祉事業所 デイサービス わたすげ	20	238
		「介護老人保健施設」において、入所者の話し相手等のボランティアを体験し、社会参加意欲の形成を促す。	介護老人保健施設 ケアコートひまわり	10	142
	病院ボランティア体験事業	入院患者の話し相手など病院ボランティアとしての活動を体験し、社会参加意欲の形成を促す。	星が浦病院	4	131
	除雪・氷割り生活支援事業	冬期間に休業となる他の事業の補完的役割をもち、就業意欲維持の形成を促す。	NPO法人 地域生活支援ネットワークサロ	5	31
				132	1,443
	参 加 者 数 計				

項 目	個別プログラム名	内 容	委 託 先	参加実人員	延べ参加者数
3. 日常生活意欲向上支援プログラム	地域ネットワークサロンにおける意欲向上事業	日常生活の中で孤立しがちな母子世帯等を対象に、NPO法人の協力により、「親子サロン」「親子料理教室」「就職準備講習会」などへの参加を働きかけ、他の母子世帯との交流を図り、日常生活への意欲向上を促す。	NPO法人 地域生活支援ネット ワークサロン えぶろん	12	381
参 加 者 計					
項 目	個別プログラム名	内 容	委 託 先	参加実人員	延べ参加者数
4. 就業体験プログラム	知的障がい者授産施設における作業体験事業	様々な事情で就労に不安を感じている被保護者(稼働年齢層)を対象に、知的障がい者授産施設での就業体験を通して就労に対する意識啓発と自信の回復を図り、以って自立を支援する。	NPO法人 くしろ・びーぐる	28	540
	精神障がい者授産施設における作業体験事業	様々な事情で就労に不安を感じている被保護者(稼働年齢層)を対象に、精神障がい者授産施設での就業体験を通して就労に対する意識啓発と自信の回復を図り、以って自立を支援する。	社会福祉法人 釧路恵愛協会 「いずみの里」	7	180
	農園における農作業体験事業	様々な事情で就労に不安を感じている被保護者(稼働年齢層)を対象に、阿寒町での農作業の体験を通して就労に対する意識啓発と自信の回復を図り、以って自立を支援する。	NPO法人 「地域生活支援 ネットワークサロン」 (株) 阿寒観光振興公社	10	471
参 加 者 計				59	1,427

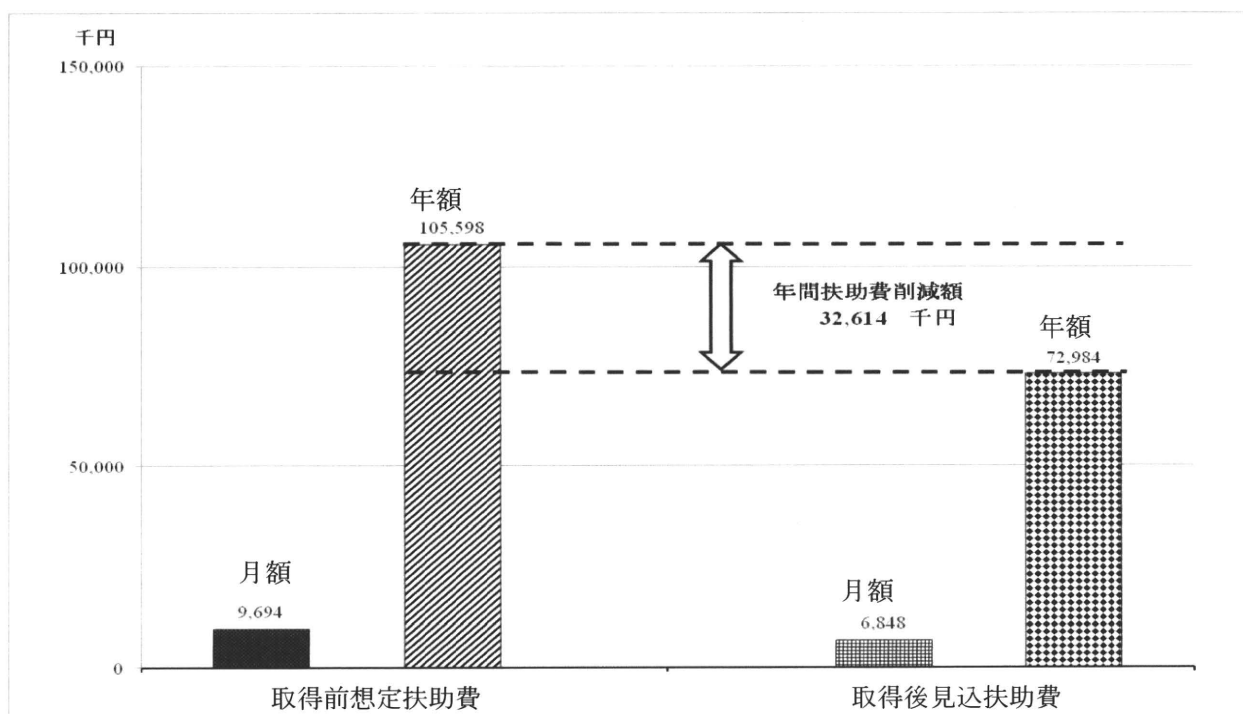
項 目	個別プログラム名	内 容	委 託 先	参加実人員	延べ参加者数
5. その他のプログラム	多重債務者自立支援プログラム	多重債務を抱える被保護者の最低生活を維持し、自立助長を図るためには、債務整理が重要なポイントとなることから、関係団体との連携により、債務整理を促進する。	法テラス釧路 クレサレ被害者の会「はまなすの会」	28	28
	DV被害者自立支援プログラム	DV被害者の安全確保と自立助長のため、関係機関との連携により適切な保護の実施と効果的な自立支援を行う。	釧路市こども未来課 駆け込みシェルター—釧路ほか	3	3
	短期託児支援プログラム	各種自立支援プログラムへの参加にあたり、託児が阻害要因となる母子世帯に対して、一定期間託児を支援する。	釧路市保育課 市内託児所、幼稚園	0	0
	成年後見制度活用プログラム	認知症高齢者や知的、精神障がい者の権利を擁護を目的に、成年後見制度の活用を支援する。	社会福祉士会 家裁・司法書士会	2	2
	高校進学支援プログラム	中学3年生を持つ親に対して、子供の高校進学に対する動機付けを行い、親子の進路意識を高めるとともに、入学までの各種支援を行い、子供の社会的自立を促す。		145	145
	高校進学希望者学習支援プログラム	被保護世帯に属する中学3年生で、高校進学を希望する生徒に対して高校入試に向けた学習を支援するとともに、同世代の交流を図り、以って当該世帯及び子供の社会的自立の助長を図る。 (参加・延べ参加欄上段は中学生、下段は被保護者の指導ボランティア)	NPO法人 「地域生活支援 ネットワークサロン」	15 11	537 239
参 加 者 者 計				204	954
自 立 支 援 参 加 者 総 計				725	4,205

【平成 22 年度生業扶助費（資格・免許取得）】



《参考》 扶助費総額[H21 決算額] 13,411,128 千円、生業扶助費 151,401 千円 (1.3%)

【資格・免許取得にかかわる生業扶助費と扶助費削減効果額】



- ＜備考＞
- ・取得前想定扶助費 : 生業扶助を受給した世帯状況を基にして保護基準額より算定
 - ・取得後見込扶助費 : 資格・免許取得に伴う廃止(員廃止含む)・就労を基に算定

平成 21 年度 ～22 年度 自立支援事業活動

釧路市公園緑化協会



枯葉の収集



動物園環境整

動物のえさ作り



空き缶の分別作業



動物のえさ集め



阿寒農園作業

収穫後の後片付け



山花農園

雑草とり

あずきの収穫



インターンシップ ビケンワーク

廃材の仕分け作業



インターンシップ 公園管理

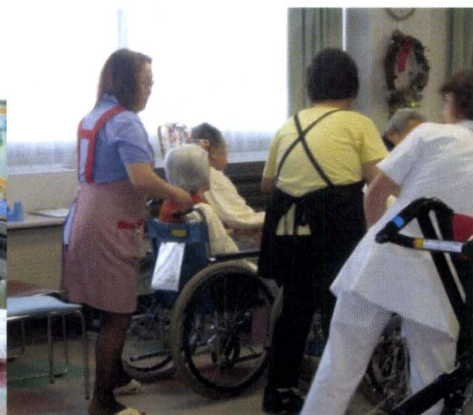
選定枝の回収・清掃



ケアコートひまわり



はまなすの家星が浦



星が浦病院

デイサービスわたすげ共栄



わたすげ興津



いずみの里

お灸作り

昆布切り



えぶろんおばさんの店

割り箸袋作り



くしろぴーぷる

ウエス作り

冬月荘 高校行こう会

生活支援（除雪・氷割り）



阿寒農園(打込)

参加者Mさん

5ヶ月間の短い期間でしたのが、楽しくすごせました。ありがとうございます。
最初、自分は週2～3回の参加希望でしたが、就職活動やケースワーカーさんの意見(考え)もあり、週1回の参加でした。男手が少なく(他1人)ほとんどが肉体労働のような作業で、楽しいのですが、かなり足、腰に(人によっては、週1回では、つらいだけの人も)ケースワーカーさんに何度かお願いし後半2ヶ月間は週3回の参加ができ、体力的にも気持ち的にも仕事をしているんだ(保護受給だからしかたなく)と思えるように。もし来年もあるとしたら、また同じ所に参加したいです。

他の人が1年後、2年後と先の事を話していたのが、ちょっとうらやましかったです。(農業だから先が長いほど結果が)思った以上に、汚れる仕事でした。

参加者Tさん

いくらさんやひおきさんには、大変良くしていただきました。
自分なりに いっしょうけんめい仕事しているつもりですが、かげでいろいろ言う人がいて、自分には無理なのかな?って思った事もありましたが、ボランティアなんだから自分のペースでやりなさいって、やさしい言葉をかけてくれる人がいたんで来年も行ってみたいと思いますが、いくらさんとそうだんして決めたいと思います。仕事もできないのに、やさいはたくさんもっていくという人がいて とてもいやな思いをしました。自分もそう思われているのかな?これからもよろしくお願いします。

阿寒農園(公社)

参加者Hさん

今年で二年レクリエーション農園ボランティア作業に参加させてもらいました。今年は春さきの天気がわるく思うように野菜トウキビ芋など収穫はありませんでしたが、役所職員の皆様の農業たいけん大根タネまきトウキビの枝おさいなど、各自一人一人が真面目に作業をしていたとかが思い出されます。また農園スタッフ皆様の指導のもと最後まで頑張れたことを感謝する私大です。本当にありがとうございました。

公園管理

参加者Hさん

ここ数年、ハローワーク通いをしておりますが、年齢、資格取得の有無等でなかなか就職まで至らない事が続いております。その上体力も若干落ちており、もし仕事に就いても体力維持に自信がない状態をできるだけ避けたく、ボランティアを続けたいと思っております。(予算もあることで申し訳ありませんが、次回の参考としていただければ)

公園管理のボランティアに参加しての感想ですが、天候不順等で中止になることが多く、

作業工程が途中で終わり、他の場所に移動となり、なにか達成感がありません。A、B班にわけて行っていますが、どちらに参加可能な人もいますので、協会にも都合があると思いますが一考していただければ・・・とっております。人手が多いほど作業がはかどると感じたボランティアでした。

参加者Yさん

今年の公園ボランティアは、雨で中止が多かった。とても楽しみに待っていたけど残念です。今年も、左腕、歯の手術やらで大変な日々でした。ボランティアでは、いい汗をかいてすがすがしくとってもやりがいがあった。ふれあうなかで、いろいろ話しをするし冗談も言えるようになった。生活面でも前向きに日々頑張っています。

参加者Sさん

公園管理が、最もやりがいがあって、ためになり、気分転換にもなるが、ただ期間が短いので、もう少し期間を長くしてほしい。春の4月頃からずっと続けてほしいと思います。少しでも期間が長く続くと体の調子もいっそうよくなると思います。また就職活動の体力づくりにもなり、ますます気分転換になると思います。特に、動物園と公園管理の2つは、友人も出来、はりあいも出るし、気分転換、体調、就職活動の体力づくりにもなり非常に良いです。

参加者Eさん

週2回のボランティア活動のおかげで、就職することができました。社会復帰する第1歩だと思います。お世話になりました。

参加者Tさん

公園管理作業で、4月の作業（ゴミ拾い）の後に間があって、7月に入ってからでないとは本格的な作業が行われないので、その間（5～6月）も引き続き、作業が行われるといいなと思います。あと、解体廃棄物の分別作業も参加できればと思います。

参加者Kさん

ボランティア活動も2年目で前年より多少コツがつかめてきました。でも、やはり自分自身まだ未熟な部分も残っているので、もっと努力していきたいと思います。

動物園環境整備

参加者Kさん

喫煙する人が多く、Dさんからの指示があった事に対して、何度も注意を受け回りの人に迷惑を掛けている人が1人いました。ケースワーカー担当さんにも申し上げておきます